

令和7年度子どもの新たな体験活動の創出と地域の再発見事業（報告）

1 学校名 那珂市立第二中学校

2 実施日時 令和7年 12月 3日（水） 9：30～ 11：00

3 参加者数

- ・生徒 35名
- ・引率 5名
- ・ボランティア 3名

4 テーマ

- ・働く人々の様子や思いを知ろう

5 ねらい

- ・職場見学学習を通して、職業の社会的な意義や役割など、望ましい勤労観、職業観を身に付け、たくましく生きていく力を育てる。
- ・社会生活のマナーや規律・礼儀・言葉遣いを身に付け、コミュニケーション能力の向上を図る。

6 事業を実施して

- (1) グループ数 10グループ
- (2) 事業所訪問数 10事業所
- (3) 子どもの様子・声

- ・水戸駅では、駅長室など普段入れないところや電車の運行状況が一目でわかる指令室などを見学させてもらって、水戸駅の裏側を見学することができた。電車に対してより一層興味をもつことができた。
- ・気象台では、天気について丁寧に説明してもらった。アメダスの仕組みについて知ることができた。また、気象台の中も案内してくれて、楽しかった。

(4) 成果と課題

成果

- ・1時間という短い時間だったが、どの事業所も丁寧に案内してくださったので、仕事の様子やそこで働く人の思いを知ることができた。
- ・職場の人たちと交流することは、あいさつや言葉遣い、質問の仕方などコミュニケーション能力の育成につながった。
- ・来年度にある、職場体験に向けてよい意欲付けになった。

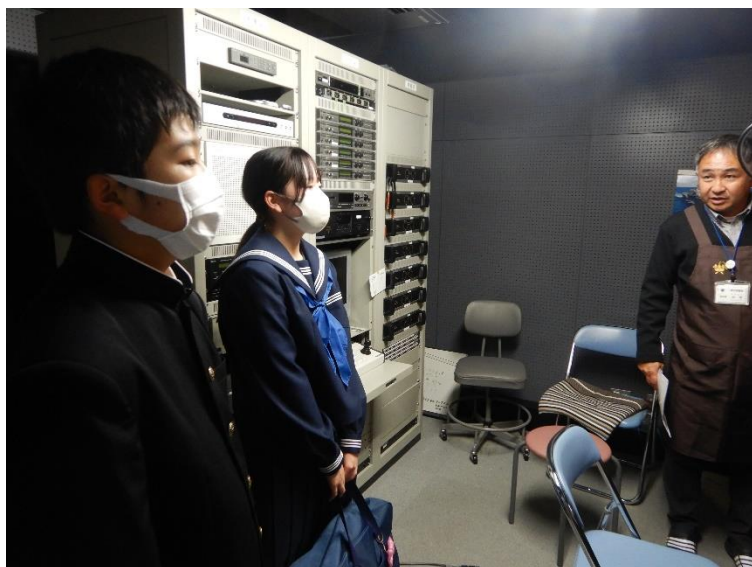
課題

- ・生徒が希望していた事業所との調整がうまくいかないことがあった。水戸駅から歩いて行ける距離の事業所は限られているので、バス等の利用も考えた方がよいと思った。

(5) 事業についてご意見。

- ・本来なら、学校職員が事業所にお問い合わせするところ、仲介に入っていたので大変助かった。また、引率のボランティアも出してくださったのでありがたかった。

7 写真



茨城県立図書館

水戸東照宮



J R 東日本
(水戸駅)